

2050年カーボンニュートラルに向けた若手有識者研究会の設置について

1. 設置趣旨

- 2050年カーボンニュートラルの実現に必要なエネルギー・産業部門の構造転換や大胆な投資によるイノベーションの大幅な加速に当たって、経済産業省では、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)に「グリーンイノベーション基金」を造成し、具体的な目標とその達成に向けた取組へのコミットメントを示す企業等に対して、最長10年間、研究開発・実証から社会実装まで支援していくこととしている。
- これまで、産業構造審議会グリーンイノベーションプロジェクト部会で、基金全体の運営に関する議論や、基金を用いて実施する研究開発プロジェクト全体の進捗確認を、その下に設置された分野別ワーキンググループで、各プロジェクトの内容や目標、予算規模等の議論をそれぞれ行ってきたが、その過程で、各プロジェクトの成果を2050年カーボンニュートラルの実現まで繋げていく上では、こうした議論やプロジェクト推進における多様な若手人材の参画を促進していく必要性を有識者から指摘されてきた。
- このため、2050年カーボンニュートラルに向けた若手有識者研究会を開催し、基金で既にプロジェクトが組成されている分野、今後、新たなプロジェクトの組成が期待される分野等において、2050年にかけて第一線での長期的な活躍が期待される若手人材を発掘するとともに、当該人材が、上記分野における研究開発・社会実装の取組を経た将来像の構想し、それを基にした議論・提言等を行う機会を設けることで、カーボンニュートラルに向けた取組に対する若手人材の主体的かつ実効的な参画を促進し、継続的なネットワーク形成に繋げる。

2. 開催スケジュール

- 2022年12月19日 第一回研究会
テーマ：カーボンニュートラルに向けた水素関連プロジェクトに関する議論
- 2023年1月26日 第二回研究会
テーマ：カーボンニュートラルに向けたCO₂の分離回収等技術開発プロジェクトに関する議論
- 2023年2月2日 第三回研究会
テーマ：カーボンニュートラルに向けた食料・農林水産業のCO₂等削減・吸収技術の開発プロジェクトに関する議論

議論の結果は、グリーンイノベーションプロジェクト部会及び分野別ワーキンググループにおける議論に報告・反映していくこととする。